

本学では他の研究機関で行われる研究のために、試料・情報を提供しています。

研究課題名	アレルギー拠点病院ネットワークを活用したアナフィラキシー症例集積研究
研究期間	2027年 3月 31日まで
研究の対象	2024年5月（本院の提供許可後）～2027年3月の間に広島大学病院皮膚科でアナフィラキシーの治療を受けられた方
研究の目的・方法	研究目的：アナフィラキシーの実態を明らかにすることです 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを提供します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：患者背景(性別、年齢、過去のアナフィラキシーの原因と回数、事前のアドレナリン自己注射製剤の処方の有無)、今回のアナフィラキシーの経過(発症日、誘因、誘発症状、二相性反応の有無、7日以内の転機)、治療内容(アドレナリン自己注射製剤使用の有無、医療機関での治療内容、入院加療の有無、集中管理の有無)
外部への試料・情報の提供	国立病院機構相模原病院(提供先)への情報提供は、郵送またはweb上のアンケートフォームへ入力することで行います。
提供を開始する予定日	本学における提供の許可日
個人情報の保護	情報を提供する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものかわからないよう加工した上で提供します。個人と連結させるための対応表は、本院の管理責任者が保管・管理します。
研究組織	研究代表者 国立病院機構相模原病院 部長 佐藤さくら 共同研究機関 慶応義塾大学 研究責任医師 足立 剛也、正木 克宜 昭和大学 研究責任医師 鈴木 慎太郎 国立成育医療研究センター研究責任医師 森田 英明、福家 辰樹 長野県立こども病院 研究責任医師 伊藤 靖典 国立病院機構三重病院 研究責任医師 長尾 みづほ 千葉大学医学部附属病院 研究責任医師 中野 泰至 福井大学医学部附属病院 研究責任医師 大嶋 勇成 あいち小児保健医療総合センター研究責任医師 北村 勝誠

	<p>宮城県立こども病院 研究責任医師 三浦 克志 国立病院機構熊本医療センター研究責任医師 緒方 美佳 藤田医科大学 研究責任医師 矢上 晶子</p> <p>既存試料・情報の提供のみ行う機関 アレルギー拠点病院のうち、本研究に参加の意思を表明した機関</p>
<p>本学の試料・情報の 管理・提供者の氏名 提供機関の長の氏 名</p>	<p>広島大学大学院医系科学研究科皮膚科学 教授 田中暁生 広島大学理事 田中純子</p>
<p>研究への利用を辞 退する場合の連絡 先・お問合せ先</p>	<p>研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。</p> <p>広島大学病院 皮膚科 担当者：齋藤 怜 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5238</p>